川崎重工業株式会社



オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

当社グループは、120年以上にわたり、陸・海・空の幅広い事業分野で、ものづくりを通じて高い技術・知見を培ってきました。最先端の技術をベースに、常に世界の人々の多様な要望に応える製品・サービスを時代の変化に合わせて提供し、お客様と社会の可能性を切り拓く力になることが、当社グループの掲げるミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する"Global Kawasaki"」の実現に繋がるものと確信しています。

特にヘリコプターを活用したZ-Leg（ゼータレグ）サービスは、個人の運動機能に依らずまた、道路の建設を必要としない空中の移動手段として広くご利用頂いております。

担当者（問合せ先）：堀井／中山　　連絡先： z-leg.info@global.kawasaki.com

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

・山岳信仰、登山文化に不可欠な山小屋が、財政難に直面する課題に対して、来園者が喜ぶチャリティの企画をアクティブに打ち出し、継続的に実施。（従来の待受け型寄附企画＝パッシブチャリティ）

・「自分の足で歩き、自分で荷物を持てる人」だけでなくEveryoneの来園も可能とし、国立公園の公益的価値を広く実感していただくための活動

＜企業等の強み等＞

・陸海空のモビリティーに関する技術力

・製造業、医療、移動に関連するサービスの知見

・遠隔操縦・自律運転が必要な、人が立ち入れない危険地域での活動や、適用機材に関する知見

＜目標、実現したいこと＞

・事業やサービスの仕組みを工夫することで、山小屋や、運送事業者の財政的な課題を解決したい。

・自然と調和する範囲において、テクノロジーを活用し、「自分の足で歩き、自分で荷物を持てる人」だけでなくEveryoneに国立公園を楽しんで頂きたい。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞

・雲仙天草国立公園への来園のためヘリコプタールートの開設と販売

・阿蘇くじゅう国立公園への来園のためヘリコプタールートの開設と販売

・霧島錦江湾国立公園への来園のためヘリコプタールートの開設と販売

・瀬戸内海国立公園における船上離発着と目的地へのヘリ飛行に関して支援実施

・やんばる国立公園上空におけるヘリコプター遊覧の販売

・東京から富士箱根伊豆国立公園への来園のためヘリコプタールートの設定と甲府を経由して秩父多摩甲斐国立公園上空を遊覧通過し東京へ戻る周遊ルートの実現

・大阪・関西万博における企画展示「2030年ネイチャーポジティブの実現に向けて」と「日本の国立公園」に参加出展

・ツーリズムEXPOジャパン2025出展　国立公園に関する上空フライト映像を多用し、Z-Legサービスの利用及び国立公園への来園を促進した。

＜次年度取組予定、構想＞

・自然環境をそのまま親しむ究極の体験スタイルを企画。移動のために人による工作物を必要としない鳥や動物のように、弊社のSAFE ADVENTURE CONCEPT（参考資料）のMaking Adventure Safe for everyone. を軸とした体験を企画予定。

・①来園希望者、②国立公園に係る事業者・団体、③自然環境、の三方が喜ぶ、アクティブチャリティー企画の創設予定。